ブナセンター・モノとくらしのミュージアムだより vol.1

ふるさと館田子倉は１０周年を迎えます

只見町ブナセンター付属施設の「ふるさと館 田子倉」は、田子倉ダム建設時にダム湖に沈んだ田子倉集落の自然と生活・文化を伝える資料館です。

この施設は、田子倉集落出身の皆川弥（わたる）さんが父親の文弥さんの残した民具や資料を展示するために、私設の資料館として２００４年に開設しました。弥さん没後の２０１６年に只見町が遺志を受け継ぎ、資料館を取得、整備して公開しています。

館内には当時実際に使用していた狩猟、漁撈、生活民具などが展示されており、自然環境や天然資源を持続可能な形で利活用していた水没前の集落の暮らしを知ることができます。田子倉出身者の故郷への思いを綴った手記なども展示されている他、これまで公開していなかった資料も一部複製し、ご覧いただけるようになりました。

今年１０周年を迎えるこの機会に、桃源郷と呼ばれた田子倉集落の歴史にふれてみませんか。ご来館をお待ちしております。

ふるさと館田子倉（火曜日休館）
只見町大字只見字田中１２９９番地
TEL/FAX ０２４１－７２－８４６６



水没前の田子倉集落



只見町ブナセンターからのお知らせ

企画展「アリからクマまで－タネをまく動物」

期間：４月４日(土)～令和９年３月２９日(月)　　場所：ただみ・ブナと川のミュージアム

内容：自ら動くことができない植物は、動物の力を借りてタネを遠くに移動させ、子孫を残してきました。本企画展では、その仕組みなどについて、全国の研究者が解説します。また、大人から子供まで楽しく理解できるよう工夫をしましたので、ぜひ見学にお越しください。

「只見町ブナセンター通信」は２０２５年４月から連載してきましたが、今月号からは「ブナセンター・モノとくらしのミュージアムだより」としてリニューアルし、只見町の自然や文化、歴史や民俗、各施設の活動などを幅広く紹介します。

※この広報紙は再生紙を使用しています

※環境にやさしい大豆油インキを使用しています

■発行／只見町　〒968-0421 福島県南会津郡只見町大字只見字町下2591-30
■編集／総務企画課総務係　https://www.town.tadami.lg.jp/　☎0241 (82) 5210